

薬剤科 DI ニュース

プラスチック製輸液バツクの長期保存によりバツクの膨張はなぜ起こるのか？

プラスチック製のソフトバツクは長く保存することで膨張することがあります。膨れてしまった製品でも、内容液に着色などの変化がなければ使用できます。使用期限の短い方から使用しましょう。

プラスチック製バツクはガラス製容器と異なりガス透過性があり、バツク内部と外部の分圧が異なることから、外気から空気（酸素、窒素など）がバツク内に透過しエア一量の増加が生じます。その結果として、バツクが膨張します。

またソフトバツクの名のごとく素材自体が柔らかいことも膨張する要因の 1 つです。例えば当院で使用している生理食塩液のプラボツルでは素材が比較的硬いため、空気は透過しますが膨張しにくくなっています。

